

町の文化財・史跡を調査 ～第三小学校区～

目的：須恵町の文化財・史跡などを調査し、まちづくりに活かしていく。

旅石区

旅石ハ幡宮
“神功皇后の「腰掛石」が地名のルーツ”



神功皇后わびしの遺蹟

旅石区の氏神で、境内に「神功皇后わびしの遺蹟」と書かれた石碑があります。神功皇后に関する伝承地は糟屋郡に多く残っており、須恵町でも「旅石」「ショウケ越え」の地名が残っています。

尋光寺

“まぼろしの寺「海蔵寺」”

江戸時代の文献に、旅石に「海蔵寺」というお寺があったと記録されていますが、その位置は分かっていませんでした。平成23年に仏像の修復を行った際、大日如来像の像底から「海蔵庵」の墨書が見つかり、海蔵寺の存在が明らかになりました。

地藏堂と近世墓

“旅石に山伏がいた”

墓地の中に山伏「法玄坊」の墓があり、記録には宗貞や宗海などの名前も見られます。1821年の台風により旅石のお堂が壊滅した後、1833年に宗貞が発起人、旅石村の人々が施主となって仏像を修復した記録があります。被災した寺を地域の人が復興した貴重な記録です。

新原区



黒田長政の花押が書かれた命令書

地名の由来

新原は、今から405年前の江戸時代の初め、黒田長政が新田開発で開いた村です。200石という面積を得るため、志免と酒殿の間の土地も新原村の土地とし、飛子原と呼ばれていました。それが現在の「飛越」です。お殿様の「お墨付き」で開かれ、その経緯を記した文書は地元の人に大切に守られています。

海軍炭鉱創業記念碑

海軍炭鉱は、明治22年に新原採炭所が設置されたことに始まります。炭鉱の周囲には様々な商店が立ち並び「銀座通り」と呼ばれていたそうです。新原公園内には、技師萩尾善次郎の銅像など海軍炭鉱に関する資料が残っています。



海軍炭鉱設立50周年の記念碑(昭和12年建設)

新原地蔵堂

宇美八幡宮境内にあった誕生寺というお寺から避難した仏像が祀られています。明治維新により神仏分離が実施された際、宇美八幡宮の神官と新原村の信徒が相談し、誕生寺の仏像を村に移し守り通す約束をしたという記録が石碑に残されています。廃仏毀釈という歴史的出来事の裏面を語る貴重な資料です。

地域の文化財は町の宝

令和4年度は、コロナの影響で中止に追い込まれていた多くの地域の祭りが、皆さんの熱意により再開されました。無形民俗文化財と呼ばれる地域の祭りは、住民主体で行われます。須恵町の人々のたくましさや祭りの本質は、さまざまな時代の危機を迎えても、それを克服し何も変わっていません。町のホームページでは、祭りを再開させたいという地域の人々の思いを、記録映像として公開しています。「コロナの時、須恵町の人々はこう

立ち向かった」という、これからの社会の進むべき指針になってほしいと願っています。

委員会では、3回にわたり町の文化財や史跡を調査し、須恵町にたくさんの素晴らしい歴史や文化財が残されていることを改めて知ることができました。

今後とも、文化財保護のご理解ご協力をよろしく願います。



町の伝統文化を映像で

渋滞解消に向けて

この筑紫野古賀線の拡幅工事が始まったのは、もういつのころだったか。そしていつ完成するのか。住民の皆さまからの質問・問い合わせも多くいただきます。この事業は、関係者への説明会、警察等との協議、道路用地の取得等を経て工事の着手となり、非常に時間がかかる県の事業です。その事業経過についての説明と、現在工事中（1工区）の新原付近を視察し、その後、須恵中央交差点の現場に移動。都市整備課の説明に質疑を交えながらの所管事務調査でした。



新原付近を視察

事業の概要をご紹介します。この路線の須恵町区間の事業延長（工事区間）は、5030mで、平原交差点から新大間池付近までの1150mは、平成18年度までに竣工しています。また、須恵町・粕屋町工区では、新大間池を渡り粕屋警察署付近までをつなぐバイパス工事（このうち、須恵町区間は280m）が平成16年度から進められており、令和5年4月末に完成予定とのことです。



職員から説明を受ける

宇美町境から平原交差点の間では、平成24年度から道路改良事業（拡幅工事）が再開し、宇美町境から須恵中央交差点付近までの1工区1700m、須恵中央交差点付近から平原交差点までの2工区1900m（未着工区間です）と合わせた総延長3600mで道路改良を行っています。現在工事中の須恵中央交差点改良工事は、令和5年度中に完成を目指しているとのことです。



須恵中央交差点の現場

道路改良事業の完成時期について尋ねると、県の事業ということや景気や用地取得等に左右されるなど多岐にわたる要因があるので、現時点では正確にはお答えが出来ないとの事でした。しかしながら、この事業に携わっている関係者の尽力もあり着実に進んでいます。これにより、少しずつではありますが、町内の渋滞事情も緩和に向けて進んでいることを実感することができました。議会としても、この事業が早期に完成に至るよう支援していきたいとの思いです。



工事状況を確認中